

## 飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H30年4月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

### (1) 米国産とうもろこしの 2017/18 (平成 29.9～30.8) 年度の需給予測

飼料需要等が 140 万トン下方修正されたことから、期末在庫が 140 万トン増えて 5,543 万トンとなり、在庫率も 14.8%に上昇した。市場予想とほぼ同等だったので市場は小幅な動きにとどまった。

【生産量】 3億7,096万トン (前月予測同：過去2位予測)

【単収】 11.08 トン/ha (前月予測同：過去1位予測)

(176.6 ブッシェル/エーカー)

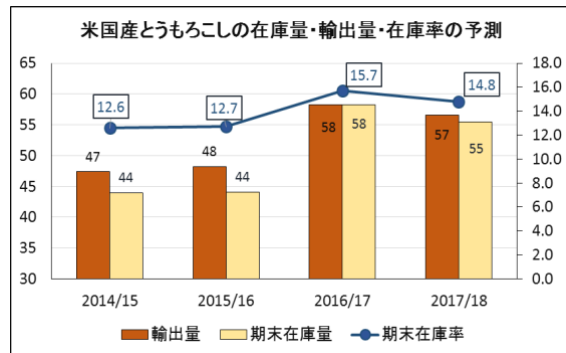
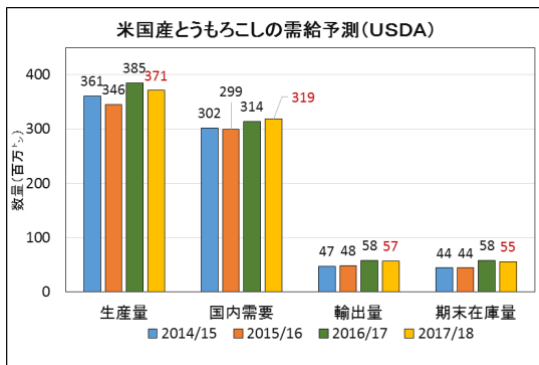
【国内需要量】 3億1,853万トン (前月予測同：過去1位予測)

【輸出量】 5,652万トン (前月予測同)

【期末在庫】 5,543万トン (前月予測比：+140万トン)

【期末在庫率】 14.8% (前月予測比：0.43ポイント)

(世界の期末在庫率 18.5%)



### (2) 飼料穀物 (シカゴ) 相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	H29 平均	8月	9月	10月	11月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	359.4	353.1	348.0	349.4	342.9
大豆油粕 (ドル/トン)	316.3	299.0	305.2	315.2	317.5
為替相場 (円/ドル)	112.3	112.4	110.8	109.5	113.5
フレート (ドル/トン)	39.6	39.2	40.0	40.9	44.4

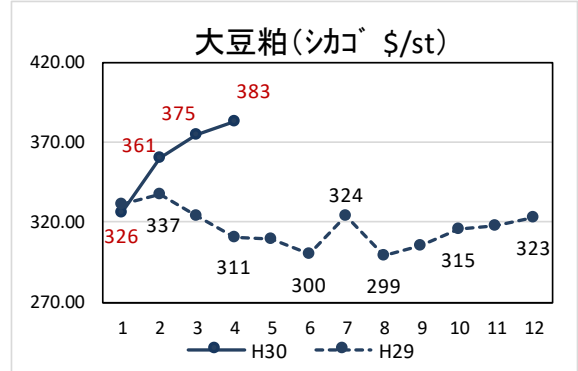
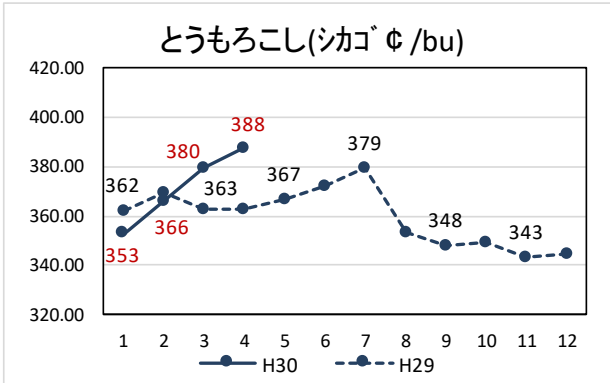
区分/月平均	12月	H30. 1月	2月	3月	4月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	344.6	352.7	365.9	379.6	<b>387.6</b>	↑
大豆油粕 (ドル/トン)	322.7	325.9	360.5	375.2	<b>383.1</b>	↑
為替相場 (円/ドル)	112.5	112.5	109.3	106.6	<b>106.1</b>	↓
フレート (ドル/トン)	44.8	45.0	43.8	46.0	<b>46.7</b>	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(4/10)までの平均値

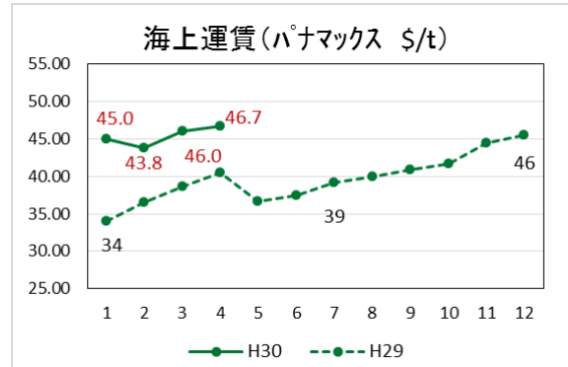
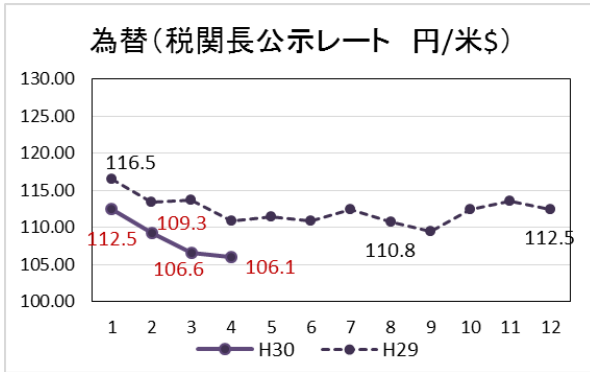
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本 (平均) 為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

